

令和3年度 第7回部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和3年9月3日（水） 13時00分から14時05分まで

開催場所：WEB会議（市長公室、A203-204 会議室 ほか）

出席者：佐藤市長、高田副市長、代田教育長、櫻井総務部長（桜井総務文書課長 代理出席）、塚平総合政策部長、細田リニア推進部長、塚平市民協働環境部長、高山健康福祉部長、串原産業経済部長、星野産業経済部参事、米山建設部長、毛利建設部参事、土屋上下水道局長、宮内市立病院事務局長、原田市長公室長、田中危機管理室長、北原会計管理者、和泉議会事務局長、松下教育委員会参与、南信州広域連合吉川事務局長、佐々木財政課長、林企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

先程、菅総理大臣が総裁選に出馬しないという報道があり、予定されていた政治日程が変わる可能性がある。しばらく世間は騒がしくなるが、我々は浮足立たず、それぞれの職責をしっかりと果たしていくこと。また、様々な政策構想をみて想像力を働かせ、情報をキャッチするようにしてほしい。しっかりと地に足を付けることと、アンテナを高く張ることの両方をお願いしたい。

昨日は、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催した。こちらも日々、状況が変化しているので、情報に敏感に対応していただきたい。

<副市長>

9月議会に関連して1点お願いする。副市長になり、決算認定の議会を初めて経験する。新人を含めて、経験年数が短い議員もいる。決算認定では、主要な施策の成果をできるだけわかりやすく説明し、質問にも的確に答えるよう準備をお願いしたい。

<教育長>

私からは学校の現状を共有する。児童生徒の感染は8月に6名、小学生が3名、中学生が3名あった。ただ、現状では休校に至る状況にはなっていない。これは、学校現場で丁寧な感染予防、発生時の対応ができているからこそである。

医療緊急事態宣言に伴い、9月20日までは音楽会や運動会の延期や部活動の休止など、教育活動に制限があり、校長先生方と徹底的に取り組んでいる。消毒や換気など普段の倍以上の労力がかかる中、学校現場がしっかりと取り組んでいることをお伝えしたい。また、保健所とも連携しながら対応している。関係の皆様には感謝申し上げたい。

2 報告事項

(1) 令和3年飯田市議会第3回定例会の議案（中日提案）について（総務部）

◇趣旨：令和3年飯田市議会第3回定例会において中日提案とする議案を報告する。

◇論点・課題

- ・ 令和3年飯田市議会第3回定例会（9月15日提出分）：一般案件1件、予算案件1件

(2) 令和3年度一般会計補正予算（第6号）案について（総務部）

◇趣旨：令和3年飯田市議会第3回定例会において中日提案とする飯田市一般会計補正予算（第6号）案について報告する。

◇論点・課題

- ・ 新型コロナウイルス特別警報Ⅱの発出に伴うコロナ対策関連予算を中日提案する。

(3) 飯田市南信濃温泉交流施設（かぐらの湯）の休館について（産業経済部）

◇趣旨：飯田市南信濃温泉交流施設（かぐらの湯）を11月29日から当面の間、休館とする。

◇論点・課題

- ・ 飯田市南信濃温泉交流施設（かぐらの湯）では、令和2年7月より沸かし湯による営業をしてきたが、

- 利用者の伸び悩みや原油価格の高騰により赤字を計上しているため11月末より当面の間休館とする。
- ・ 道の駅として必要な駐車場、トイレ、提供施設は、継続して運営する。

◇主な意見

- (教育委員会参与) コロナ禍で状況が好転する見通しが立ちにくい中でやむを得ない判断であるが、地域の再興していく気運や、運営組織の立ち上がりを減退させる懸念がある。地元からは施設が過大であり、改修の要望も耳にする。行政として、地域に寄り添って対応する体制を構えておくこと。
- (観光課副参事) 4月から地域で「あり方検討会議」が発足している。今回の休館は、次に向けた取組の一步であり、その点を地域全体にも説明しながら理解をいただきたいとの考えを検討会議では伺っている。施設が過大という件は、担当課としても認識している。あるべき姿や採算シミュレーションを踏まえながら検討してまいりたい。
- (議会事務局長) 雇用契約上の問題が後に発生しないように、しっかりと対応すること。

(4) 監査等で留意すべきポイントについて (監査委員会事務局)

- ◇趣 旨： 監査委員から毎年度同様の是正又は改善を求められる事案が散見されるため、留意点を全部局で共有する。

◇論点・課題

- ・ 定期監査では4点、決算審査では5点、財政援助団体等の監査では4点、会計伝票検査では9点の留意事項を説明。
- ・ 監査委員から求められる是正・改善については、全職員が当事者意識をもって確認を行うこと。

◇主な意見

- (会計管理者) 9月は会計事務SSS強化月間であり、適正な会計処理に取り組まれない。
- (市長) 職員が自身の業務を理解していること、他の部局で発生した事案を自分事として想像力を働かせること、些事を疎かにしないこと、を全職員に周知徹底すること。

(5) 企業版ふるさと納税に係る地域再生計画について (総合政策部)

- ◇趣 旨： いいだ未来デザイン2028中期計画(飯田市版総合戦略)を反映した、企業版ふるさと納税に係る地域再生計画を申請し、認定を受け、広く企業版ふるさと納税の寄附を受納できる体制を構築する。

◇論点・課題

- ・ 当該地域再生計画は、計画期間を認定の日から令和7年3月31日までとし、いいだ未来デザイン2028中期計画(飯田市版総合戦略)の目標、事業内容、KPIをベースに作成する。
- ・ 令和元年度標準財政規模から算出した10,400百万円を寄附金額の目安に設定する。
- ・ 寄附募集及び寄附受領証明書発行等は、充当先事業の主管課にて対応する。

(6) 第3回定例会各委員会協議会報告事項について (総合政策部)

- ◇趣 旨： 9月6日(月)から9月13日(月)に開催が予定されている、飯田市議会第3回定例会の各委員会協議会の報告事項を報告する。

(7) 飯田市議会全員協議会(9/27)における報告事項について (総合政策部)

- ◇趣 旨： 9月27日開催予定の飯田市議会全員協議会で予定されている案件1件を報告する。

3 その他、連絡事項

(1) 令和3年度飯田市長寿企業顕彰事業について (産業経済部)

- ・ この事業は、長期にわたり継続して経営している企業を顕彰し、今後の地域経済のさらなる発展につなげることを目的として平成26年度より実施している。今年度は過日開催した審査委員会により10者を顕彰することが決定した。

(2) 令和4年度戦略計画策定及び予算編成に向けた重点の調査について (総合政策部)

- ・ 令和4年度戦略計画策定及び予算編成に向け、各基本目標の中で重点に位置づける取組を調査する。

(3) 飯田市議会新型コロナウイルス感染症対応計画に基づく対応について（総合政策部）

- ・ 令和3年飯田市議会第3回定例会において、新型コロナウイルス感染症感染警戒レベル5以上となった場合、議場及び委員会室への入室に制限が生じるため、対応計画を確認する。

4 閉会